

TOTO

補高便座

EWC440型・EWC441型
EWC450型・EWC451型



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では、商品を安全に正しく取り付けにいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。
 必ず実行	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

警告



必ず実行

ベースプレート、歯付き座金、平座金、便座は確実に取り付ける
使用中に補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

ゴムブッシュ、歯付き座金は必ず同梱の新品を使用する
便器への固定が不確実になり、使用中に補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

施工は施工説明書に従って確実に行う
正しく取り付けないと、使用中にガタついたり補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

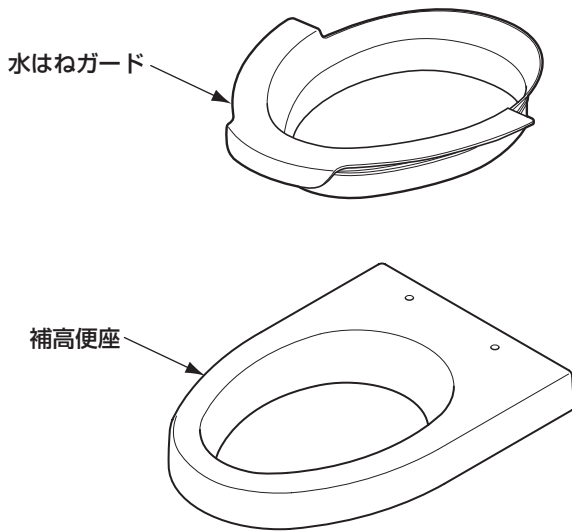
注意



禁止

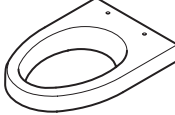

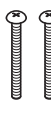
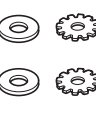





補高便座に取り付けるウォシュレット、ウォームレットなどを取り扱う際は、便座や便ふただけを持って持ち上げない
便座や便ふたが外れて本体が落下し、けがをしたり破損や故障の原因になります。

1 各部のなまえ



2 部品の確認

■次の部品があることを確認してください。

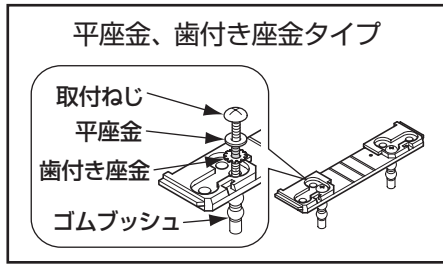
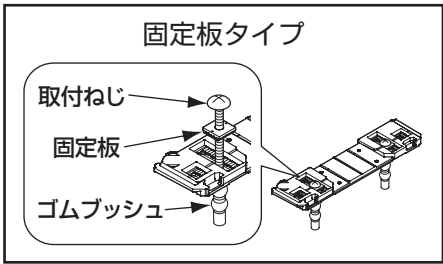
名称	補高便座		水はねガード	取付ねじ	平座金・歯付き座金
数量	1		1	2	各2
形状					
名称	固定板	ゴムブッシュ	水漏れ防止パッキン	取扱説明書	施工説明書
数量	2	2	1	1	1
形状			※ 		 (本書)

※水漏れ防止パッキンは、取扱説明書と一緒にお客様にお渡しください。
お客様の使用状況により、水はねガードと便座のすき間から小水漏れなどがある場合は水はねガードにはっていただくようにしてください。
(はりかたは取扱説明書のP.3に記載。)

3-1

補高便座とウォシュレット(ウォームレット含む)の取り付け

※便座によってベースプレート取り付けには、『固定板タイプ』、『平座金、歯付き座金タイプ』の2種類があります。



注意

すでにベースプレートが付いている便座を取り替える場合でも、必ず設置する便座に同梱のベースプレートに取り替えてください。
※ベースプレートのタイプが違くと、便座が作動しない場合があります。

固定板タイプの取り付け

A 便座を交換する場合

① ベースプレートを補高便座にセットする

補高便座にベースプレート、型紙、固定板を載せ、取付ねじを差し込んで、ゴムブッシュのナットに4～5山程度取り付け、ゴムブッシュを便器の便座取付穴に差し込みます。

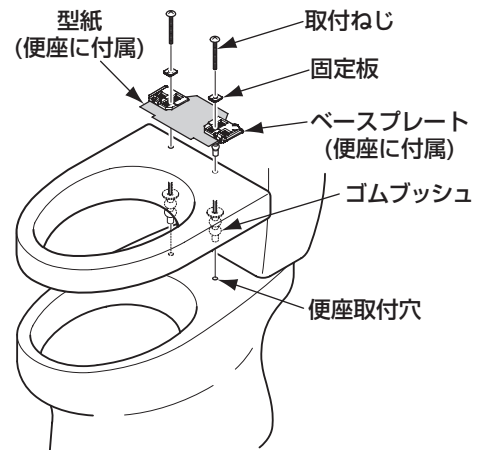
警告



必ず実行

ゴムブッシュは必ず同梱の新品を使用する
便器への固定が不確実になり、使用中に補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

施工は施工説明書に従って確実に行う
正しく取り付けないと、使用中にガタついたり補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。



POINT!

ゴムブッシュの表面を水でぬらしておくと差し込みやすくなります。

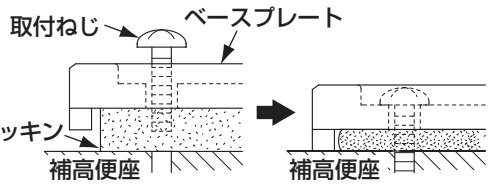
② ベースプレートの位置を決める

ベースプレートの位置決めについては、便座に付属の**施工説明書**をご覧ください。

③ ベースプレートを固定する

②プラスドライバーで取付ねじが回らなくなるまで、しっかり締めます。
(かなり回します)

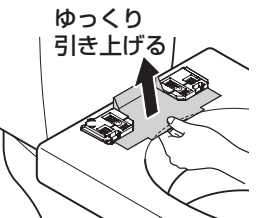
①あわせた位置がずれないように、手でベースプレートをしっかり押さえます。



POINT!

パッキンがつぶれて、ベースプレートが補高便座に当たるまで締め付けてください。

④ 型紙を外す



B 便座をそのまま使用する場合

① 既設のベースプレートを外す

ベースプレートの取付ねじの位置にマーキングをしたあと、ベースプレートを外してください。

② ベースプレートを補高便座にセットする

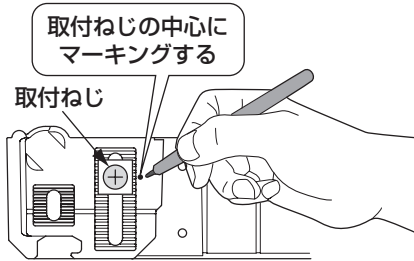
A-①のようにベースプレートを補高便座にセットします。

③ ベースプレートの位置を決める

B-①でマーキングした位置に固定板をあわせます。

④ ベースプレートを固定する

A-③のようにベースプレートを補高便座に固定します。



POINT!

ベースプレートを外すと、取付位置がわからなくなるため、事前にマーキングしておくことをおすすめします。

平座金・歯付き座金タイプの取り付け

① ベースプレートをセットする

補高便座にベースプレート、歯付き座金、平座金を載せ、取付ねじを差し込んで、ゴムブッシュのナットに4～5山程度取り付け、ゴムブッシュを便器の便座取付穴に差し込みます。

警告

ゴムブッシュ、歯付き座金は必ず同梱の新品を使用する

便器への固定が不確実になり、使用中に補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

必ず実行

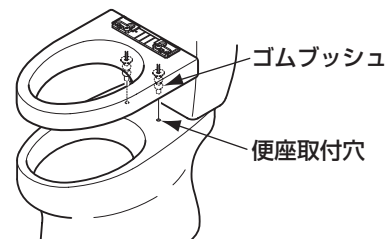
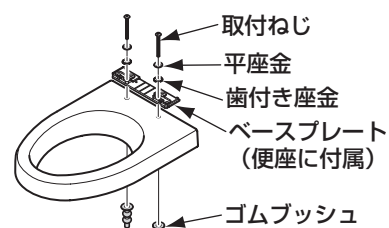
施工は施工説明書に従って確実に行う正しく取り付けないと、使用中にガタついたり補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

歯付き座金には表裏があります。

＜裏＞くぼみ(2カ所)のある面が下になります。

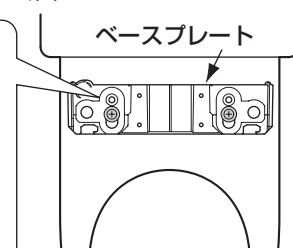
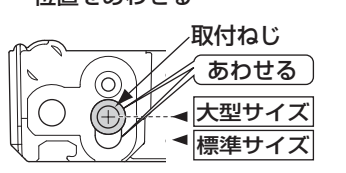
POINT!

ゴムブッシュの表面を水でぬらしておくと差し込みやすくなります。



② ベースプレートの位置を決める

① 取付ねじ中心と便座サイズの位置をあわせる



③ ベースプレートを固定する

プラスドライバーで取付ねじが回らなくなるまで、しっかり締めます。(かなり回します)



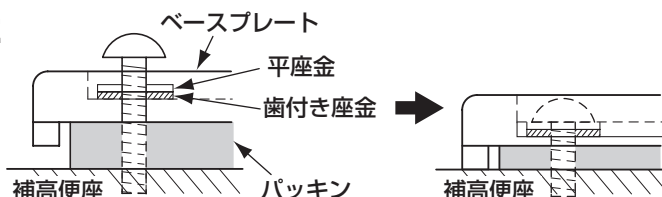
④ 取り付け後、ベースプレートが補高便座に確実に固定されているか確認する

警告

ベースプレート、歯付き座金、平座金、補高便座は確実に取り付ける

使用中に補高便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

必ず実行



POINT!

パッキンがつぶれて、ベースプレートが補高便座に当たるまで締め付けてください。

3-2 ウォシュレット(ウォームレット含む)の取り付け

① 便座を「カチッ」と音がするまでベースプレートに押し込む

・便座が補高便座に確実に取り付けられているか確認します。

★便座を取り付けた際、上下左右に若干のガタツキが発生します。

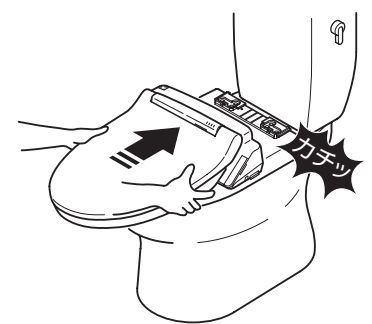
(これは便座ワンタッチ着脱を行うために設けたスライド部のすき間によるもので、異常ではありません)

警告

取付金具、補高便座、ベースプレート、便座は確実に取り付ける

使用中に補高便座や便座が外れてけがをしたり、便器、便座を破損するおそれがあります。

必ず実行



POINT!

本体の中心とベースプレートの中心が合うようにして、本体を押し込むと位置が合わせやすくなります。

② 電源コードをコンセントに差し込む

3-3 補高便座と普通便座の取り付け

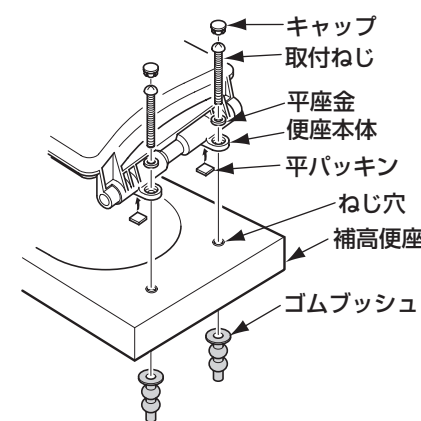
① 平パッキン(便座本体に付属)を便座本体に確実に はめ込む

② 平座金と取付ねじを便座本体の取付穴にはめ込み、ゴムブッシュのナットに4～5山程度取り付ける

③ ゴムブッシュを便器の便座取付穴に差し込む

④ プラスドライバーで取付ねじが回らなくなるまで、しっかり締める

⑤ 便座本体にキャップ(便座本体に付属)をかぶせる



4 水はねガードの取り付け

注意

便器の形状により水はねガードが設置できない場合があります。

下記の手順で水はねガードを取り付けてください。

① 便座をはね上げる



② 水はねガードを補高便座の穴部におさめるように差し込む



③ 補高便座の穴部におさまっているか確認する



④ 便座を元の状態に戻す



※上記①→④の逆の要領で水はねガードを取り外せます。

POINT!

水はねガードは真上に持ち上げてから手前に引くと取り外しやすくなります。

工事店さまへ

取扱説明書の最終ページの保証書に必要事項を記入のうえ、この施工説明書と共に必ずお客様にお渡しください。